自己評価チェックリスト結果（人権）　　令和７年度

⑴ 子ども一人一人の人格を尊重しないかかわり

１０／１０　９名、　９／１０　５名、　８／１０　２名　、

ほとんどの職員は、子ども達の人格を尊重するかかわりをしている。

（５）の「今忙しいから後にして」にチェックをしている保育士が多かったが、後で必ず対応している。

当園の保育理念にも掲げていますように、一人ひとりの子ども達を大切にし、丁寧に関わっているように思う。

⑵ 物事を強要するようなかかわり。脅迫的な言葉かけ

５／５　１２名、　４／５　６名、

「○○しないなら、○○できない」というのは、家庭でもよく言われている事だと思いますが、園でもその言葉で、駆け引きをすることが子ども達を傷つけていることに気付いたようです。大いに反省をしておりました。

その他は、ほとんどが出来ていたようです。

⑶ 罰を与える・乱暴なかかわり

５／５　１５名、　３／５　１名、

罰を与えるというのとは、絶対に誰もしていない。

気になる子どもが、乱暴な振る舞いをしている時に制止するために、荒くなってしまったというのはあるようだ。

⑷ ***一人ひとりの子どもの育ちや家庭環境を考慮しないかかわり***

４／４　１６名

全員が、子どもの育ちや家庭環境を考慮しない関わりは、していない。市役所の家庭支援を受けている家庭も多い中、子どもの育ちや家庭環境を考慮しない関わりはしていない。

先輩方の助言を受けながら進めている。

⑸ 差別的なかかわり

５／５　１１名、　４／５　４名、　３／５　１名

少食の子に、少なく配膳したことがある、という項目があるところにチェックがついていたが、配慮をしてのことだったと思う。

男女や、貧富の差など差別的な関わりをすることは無い。

家庭環境はそれぞれで、園にいる時は、健やかに過ごして欲しいと思う子どももいる。